

2026年5月

ゼミナールご担当教員殿  
研究会ご担当教員殿  
ゼミナール代表者殿  
研究会代表者殿

全日本証券研究学生連盟  
委員長 増田 虎之介

## 2026年度「証券ゼミナール大会」開催のお知らせ

拝啓時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃は、全日本証券研究学生連盟の活動に格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当連盟では、証券・金融に関する諸問題を理論的・実証的に研究すると共に、諸団体相互の交流により証券研究の発展を推進することを目的に、毎年「証券ゼミナール大会」を開催しており、2026年度も別紙概要のとおり開催する運びとなりました。

つきましては、2026年度「証券ゼミナール大会」への参加をご検討いただきたくお願い申し上げます。

なお、大会の申込みにつきましては、当連盟のホームページに掲載している「Google form」に必要事項をご記入のうえ、2026年6月19日（金）までにお申し込みください。

また、本年度の大会における各テーマの主旨文、日程等の詳細や変更につきましては、当連盟のホームページにて随時掲載させていただきます。

貴ゼミナール・研究会のご参加をお待ちしております。

敬具

全日本証券研究学生連盟ホームページ (<http://shougakuren.jp/>)

参加申込 Google form (<https://forms.gle/atNxZJ5yaPNNj4336>)

## 2026年度「証券ゼミナール大会」概要

主催：全日本証券研究学生連盟

協賛：日本証券業協会

データ協賛：(株)アイ・エヌ情報センター

後援(予定)：証券経済学会、(公財)石井記念証券研究振興財団、(公財)日本証券経済研究所

目的：証券・金融に関するテーマを実学的に研究するとともに大学間の交流を図る。

日程：2026年12月5日(土) ※1日のみの開催です。

会場：ベルサール東京日本橋 4、5階会議室

〒103-6005 東京都中央区日本橋 2-7-1 東京日本橋タワー4、5階

※宿泊施設のご用意はございません。

参加費用：1人あたり3,000円(予定)

※詳細は9月頃に応募いただいた各チームの代表者宛にご連絡差し上げます。

### 討論テーマ

第1テーマ：日本におけるベンチャーファイナンスのあり方

第2テーマ：日本経済の成長とサステナブルファイナンスのあり方

第3テーマ：国内株式市場の活性化：魅力的な市場づくりに向けて

第4テーマ：個人投資家育成に向けて：金融リテラシー向上・税制優遇制度の検討

第5テーマ：株主にとって望ましい株主還元政策

※第2テーマ・第3テーマ・第5テーマについては(株)アイ・エヌ情報センターよりデータ協賛いただける予定です。

詳細は、「I. (株)アイ・エヌ情報センターからのデータ協賛について」をご覧ください。

大会までの流れ（予定）

|                     |            |
|---------------------|------------|
| 6月19日（金）            | 参加申込締切     |
| 9月11日（金）            | 参加費用振込締切   |
|                     | 参加変更・辞退締切  |
| 10月14日（水）～10月16日（金） | 論文提出期間     |
| 11月上旬               | 論文HP掲載     |
| 11月11日（水）～11月13日（金） | プレゼン動画提出期限 |
| 11月下旬               | プレゼン動画掲載   |
| 12月5日（土）            | 証券ゼミナール大会  |

大会までの流れ 変更点（赤字）

|                     |            |
|---------------------|------------|
| 6月19日（金）            | 参加申込締切     |
| 9月11日（金）            | 参加費用振込締切   |
|                     | 参加変更・辞退締切  |
| 10月28日（水）～10月30日（金） | 論文提出期間     |
| 11月上旬               | 論文HP掲載     |
| 11月18日（水）～11月20日（金） | プレゼン動画提出期間 |
| 11月下旬               | プレゼン動画掲載   |
| 12月5日（土）            | 証券ゼミナール大会  |

※論文執筆要綱に関しましては、大会案内とともにHPに掲載します。

※プレゼン動画の詳細は、応募いただいた各チームの代表者宛に9月頃にご連絡差し上げます。

大会当日の流れ（予定）

1. 4～6チームで構成されるブロックに分かれ、論文、プレゼン動画に基づき討論
2. ブロックごとに優秀賞等を選出

## 諸連絡

### I. (株)アイ・エヌ情報センターからのデータ協賛について

2026年度証券ゼミナール大会では、一部テーマについて(株)アイ・エヌ情報センターのデータベースサービスが無償で利用させていただけることとなりました。該当のテーマに申し込み、データベースサービスの利用を希望するチームにおいては、下記の【注意事項】をご一読の上、「参加申込書」の「データ協賛の希望について」に「案内資料の『I. (株)アイ・エヌ情報センターからのデータ協賛について』に記載された注意事項に了承し、申し込みを希望する」と記入ください。

#### 【注意事項】

- ・(株)アイ・エヌ情報センターからのデータ協賛は「証券ゼミナール大会で執筆する論文作成にあたって必要な情報のみ」に限定されており、その目的で無償提供されることとなっております。目的外利用は認められておりません。
- ・データベースサービスを利用するにあたっては、申し込みいただくチームの指導教官と(株)アイ・エヌ情報センターとの間で利用申込（モニター）の手続きが必要でございます。万が一目的外利用と認められる事案が発生した場合は、事案が発生させた学生の指導教官が責任を負うこととなります。
- ・(株)アイ・エヌ情報センターからのデータ協賛を受ける場合、真にやむを得ない事情を除いて途中で辞退することができません。
- ・データベースサービスの利用可能期間は8月頃から10月30日（金）までの約3カ月間となります。なお、利用開始のタイミングで、(株)アイ・エヌ情報センターが無償でデータベースサービスの使い方講座を開催する予定です。
- ・お申し込みされたチームの情報（チームの代表者の氏名・連絡先及び指導教官の氏名・連絡先）は(株)アイ・エヌ情報センターへ共有させていただきます。その情報をもとに(株)アイ・エヌ情報センターから7月頃に利用申込（モニター）の手続きの為に、個別にご連絡させていただきますので、ご了承ください。
- ・データを利用した場合には、論文の該当箇所にデータの出所は、「(株)アイ・エヌ情報センター」であることを明記ください。

## II. 参加申込について

申込期限：6月19日（金）

申込方法：証学連ホームページ(<http://shougakuren.jp/seminar/>)より「参加申込用 Google form」に必要事項を記入のうえ、**6月19日（金）**までにお申し込みください。

※1 チームの参加人数は3名以上～6名までとさせていただきますのでご了承ください。

※会場のキャパシティより多くの参加申込をいただいた場合、複数チームでお申込みの団体にはチーム編成の調整やご参加をお断りする場合がございますので、ご了承のうえお申込ください。

参加申込用 Google form (<https://forms.gle/atNxZJ5vaPNNj4336>)

## III. 諸注意

- ・ 討論中のPC等電子機器の使用は一切禁止いたします（指導講師・司会を除く）。
- ・ ブロック編成についてのご意見・ご要望は承れませんので、あらかじめご了承のうえ、お申し込みください。
- ・ 大会当日に追加資料を配付することはできません。
- ・ 大会中の途中の入退場は認めておりませんので、あらかじめご了承のうえ、お申し込みください。
- ・ 駐車場を設けておりませんので、大会への参加は必ず公共の交通機関をご利用ください。
- ・ 大会中、食事のご用意はございませんので、食事は各自でお済ませください。また、周辺のレストランなどは混雑する恐れがございますが、ご理解くださいますようお願いいたします。
- ・ 大会参加にあたり、本大会の後援団体である証券経済学会に対し、学生からの問合せが多数寄せられ、多大なるご迷惑がかかったとの報告がありました。同学会は本大会の後援団体でございますが、学生からの個別の問合せは受け付けておりませんので、同学会に対する個別の問合せは控えていただきますようお願いいたします。また、同学会のみでなく、日本証券業協会、日本証券経済研究所および各団体・企業に対する個別の問合せについても控えていただきますようお願いいたします。

#### IV. オブザーバーについて

- ・ 次回の参加を希望する学生を対象とし、オブザーバーを受け付けます。

参加条件は、下記の通りです。

参加費用：無料

参加ブロック：当連盟にて指定させていただきます。

(同じ団体のチームが参加しているブロックにはご参加いただけません。)

注意点：参加している学生へのアドバイスや討論中の退出はご遠慮いただいております。

- ・ オブザーバーを希望される方は、証学連 ([shoukengakusei@gmail.com](mailto:shoukengakusei@gmail.com)) 宛にご連絡ください。

## 「証券ゼミナール大会」における指導講師・司会の募集について

2026年度「証券ゼミナール大会」における「指導講師」・「司会者」としての参加希望者を募らせていただきます。本案内をご覧のうえ、是非お申込みください。

### I. 指導講師について

【業務内容】主に討論の指導、優秀賞の決定、敢闘賞の決定、講評の作成の4つがございます。

#### ・ 討論の指導

参加団体の主張を踏まえつつ、学生の知識向上をサポートする。

#### ・ 優秀賞の決定

論文、討論、発表を踏まえ、最も優秀であった団体を決定する。

#### ・ 敢闘賞の決定

指導講師の裁量で、優秀賞と僅差のチームに決定する。必ず敢闘賞は作る必要はない。

※5-6チームのブロックは優秀賞から9点以内の場合、敢闘賞を2つ授与可能(4チームのブロックは敢闘賞は1つ以下)

#### ・ 講評の作成討論に参加した学生の評価を参加者にフィードバックする。

【活動期間(予定)】(変更、赤字)

|                  |  |
|------------------|--|
| 6月19日(金)         | 大会参加申込、指導講師・司会申込締切                             |
| 7月上旬～9月下旬        | ご担当いただくテーマ・ブロックの確定                             |
| 10月14日(水)～16日(金) | 参加団体論文提出締切                                     |
| 10月28日(水)～30日(金) | 参加団体論文提出締切                                     |
| 11月上旬            | 参加団体の論文内容の確認<br>(この段階で論文の採点をお願いいたします。)         |
| 11月下旬            | 参加団体のプレゼン動画内容の確認<br>(この段階でプレゼン動画の採点をお願いいたします。) |
| 12月5日(土)         | 証券ゼミナール大会                                      |

**【謝礼】**

10 万円（源泉税別）

**【注意事項】**

討論等を採点していただくにあたっての大まかなガイドラインを設定しておりますので、そちらを踏まえたうえでの採点をお願いいたします。

**II. 司会について**

**【業務内容】**

指導講師の方との連携、討論中の議論の仕切り、講師との連携

- ・事前に指導講師と進め方をよく打ち合わせておく。
- ・指導講師への負担が大きくなるように事前準備を怠らないようにする。
- ・討論中に議論の整理をする。

①節目で話を整理しつつ、討論の流れをつくる。

②参加者全員に対して発言機会が均等になるよう配慮する。

③討論が混迷したら指導講師から助言をいただきながら流れを軌道修正する。

**【活動期間(予定)】(変更、赤字)**

|                  |                    |
|------------------|--------------------|
| 6月19日(金)         | 大会参加申込、指導講師・司会申込締切 |
| 7月上旬～9月下旬        | ご担当いただくテーマ・ブロックの確定 |
| 10月14日(水)～16日(金) | 参加団体論文提出締切         |
| 10月28日(水)～30日(金) | 参加団体論文提出締切         |
| 10月上旬～11月上旬      | ブロック担当講師との打ち合わせ    |
| 12月5日(土)         | 証券ゼミナール大会          |

**【謝礼】**

12,000 円

**【注意事項】**

・実際に司会を担当していただくか否かについて7月上旬以降に当連盟からご連絡させていただきます。

・事前打ち合わせなどの詳細については、指導講師が確定次第ご連絡いたします。

※指導講師・司会に関するお問い合わせにつきましては、大学等所属を明記のうえ、当連盟連絡先メールアドレス ([shoukengakusei@gmail.com](mailto:shoukengakusei@gmail.com)) までお送りください。

以 上